



市制施行当時の大町通り。
昭和三十一年八月十八日の大火
によってこの附近一帯が焼失した。
大火前の大町通りを思いださせ
る唯一の写真です。



十七年前の大館駅・昭和三十年五月三日
の大火で焼失す

〈昭和26年〉

- 4.1 大館町、釈迦内村を解体合併し人口30,056人、5,631世帯となり、大館市制を施行
- 4.23 初代市長に佐藤敬治氏当選
- 7.21 大水害発生県北地方3割減収
- 9.1 養老院、母子寮開設
- 10.1 福祉事務所発足

〈昭和27年〉

- 4.1 第三中学校、雪沢小学校開設
- 8.15 国民健康保険市営として発足
- 11.1 大館市教育委員会発足

〈昭和28年〉

- 1.20 栗盛記念図書館完成
- 2.18~22 冬期国体スキー大会開催
- 4.20 山田敬蔵ボストンマラソンに優勝
- 4.29 片町附近の大火により137棟焼失、公立大館病院類焼
- 8.1 県立花岡工業高校開校
- 12.5 片町防火帯建築完成

〈昭和29年〉

- 4.1 桂城幼稚園開設
- 4.10 公益質屋開設
- 7.13 大滝に秋田労災病院開設
- 9.1 大館・弘前間に定期バス運行
- 12.20 市役所庁舎完成

〈昭和30年〉

- 1.1 衆楽園の寄附を受け同所に中央

〈昭和32年〉

- 6.21 8地区農業委員会を統合

〈昭和33年〉

- 3.31 国際スキージャンプ大会開催
- 7.5 大滝橋完成
- 8.9 火災復興祭開催
- 9.10 御成町一丁目消防北分遣所完成

- 9.30 古館、片山の両小学校を廃止し学区変更により城西小学校新設を定決

〈昭和34年〉

- 3.31 城西小学校校舎完成
- 4.1 上川沿公民館、下川沿公民館完成

- 5.1 市長選挙に佐藤敬治氏三選
- 8.11 新都市計画補助事業中山、曲田線市道完成
- 9.30 大町に併存公営住宅完成
- 12. 花輪線立体交差新大館橋完成

〈昭和35年〉

- 2.1 旧公会堂の解体始まる
- 3.31 上水道工事完成
- 7.13 十二所橋完成
- 8.5 市営火葬場完成
- 8.10 二井田麓西線にバス開通

市制20年の
あゆみ

- 4.30 市長選挙に佐藤敬治氏四選
- 11.12 葛原橋完成
- 12.16 別所にバス開通

〈昭和39年〉

- 3.31 旧市町村別農協大同合併
- 7.15 雪沢地区にバス開通
- 11.30 し尿処理場完成

〈昭和40年〉

- 2.28 松木橋完成
- 4.1 二井田中学校と真中学校を統合し、南中学校開校を決定。本宮橋完成
- 7.20 第一次住居表示実施(御成地区)
- 9.27 日鉱逓内鉱業所黒鉱開発操業開始
- 10.17 横山助成氏顕彰ならびに横山児童公園開園
- 11.11~20 第88回秋田県種苗交換会開催

〈昭和41年〉

- 2.12 公立大館病院解散し、大館市へ引き継ぐ。
- 2.13 大館市立総合病院創立
- 4.9 火災報知機の設置に着手、一部完成
- 5.22 大館局の電話自動化となる

- 7.13 大館勤労青少年ホーム完成
- 10. 同和花岡松峰鉱山で黒鉱開発操業
- 12. 上水道拡張工事着工

〈昭和42年〉

- 3.1 第二次住居表示実施(国道10号3線東側地域)
- 3.15 大滝に養護老人ホーム完成
- 4.1 県立大館南高校開校
- 4.28 市長選挙に石川芳男氏当選
- 6.2 大館、花岡線新県道開通
- 8.22 田代、川口間国道7号線バイパス開通
- 9.1 市役所分室(建設課、農林課、農業委員会)を旧保健所跡に設置

- 12.21 花矢町を編入合併し、人口78,754人、18,517世帯となり、県内第2の市となる
- 12.31 ゴミ焼却場完成

〈昭和43年〉

- 1.22 南中学校校舎完成
- 4. 花岡中学校新校舎完成
- 5.18 明治百年、花矢町合併を記念し釈迦池池畔に杉1,000本植樹
- 5.19 雪沢牧場完成
- 5.20 大滝簡易水道完成
- 6.1 全市域のゴミ委託収集処理実施
- 7.5 大館市、比内町、田代町1市2町による一部事務組合の衛生処理施設完成
- 7.22 大館、小坂線県道、17年ぶりに開通
- 8.6 明治百年を記念し、飛躍する大館を象徴するとともに、物故者の慰霊と市民の無事息災を願い鳳凰山に第1回「大文字焼」を実施し年中行事となる。
- 8. 片山に県農業研修センター完成

〈昭和36年〉

- 6.14 国鉄バス大館乗りこまる
- 10.1 特急列車大館駅に止る、ハチ公銅像完成
- 10.8~12 第16回秋田国体大館会場でテニス、バレー、バスケット種目開催
- 10.11 天皇、皇后両陛下秋田国体大館会場へ行幸啓になり、バスケットをご観覧
- 10.20 NHK大館TV局開局
- 11.23 市制施行10周年記念式典挙

〈昭和37年〉

- 2. 日鉱が釈迦内で黒鉱発見
- 5.7 川口の火災により50棟焼失
- 6.16 沼館の火災により36棟焼失
- 8.17 長面橋完成
- 9.30 福館橋完成
- 12.17 市民体育館完成

〈昭和38年〉

- 2.27 県立大館商業高校開校



市制施行以来、昭和二十八年、三十年、三十年、そして四十二年と、矢張り早やに襲った大火は、大館の歴史に類のない大火でもあった。大火と復興のくり返しの二〇年、しかし復興に見せた罹災者の底力こそ、新しい大館をつくる原動力になることでしょう。(二丁目の大火)

公民館設置

- 3.1 長木、上川沿、下川沿、二井田真中の5村を編入合併し、人口50,034人、8,875世帯となる。末広町に公立大館病院新築完成
- 3.31 十二所町を編入合併し、人口56,107人、9,913世帯となる
- 4.30 市長選挙に佐藤敬治氏再選
- 5.3 御成町一丁目の大火により508棟焼失、大館駅類焼
- 12.22 上水道通水式挙
- 12.23 大館駅完成

〈昭和31年〉

- 1.17 全日本スキー選手権大会開催
- 3.21 大館郵便局完成
- 4.1 上川沿中学校新築開校
- 5.1 花輪線にデゼルカー運行
- 8.18 東大館駅通から出火し、市制後最大の大火となり、1,321世帯を焼失、大町等中心街の大半が類焼



四度の大火に見まわれた市街も、市民の努力によって二十年前に比べて街なみも見えるようになった。写真は一月前の大町通り。九月八日には、立派なアーケードも完成一段と生彩をはなっています